

令和3年 9月 6日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

高津区在住者

川崎市の行政評価にアウトカムの指標を設け、市民により分かり易く開かれた行政評価により市民生活の利便性を高めることに関する請願

請願の要旨

- 1 本市の構築している総合的かつ体系的な行政評価等の仕組みをいかして、行政活動及び外郭団体の全ての事務事業の結果（アウトプット）、成果（アウトカム）を客観的かつ定量的に評価し、事業改善に反映させること。
- 2 本市は、毎年度、全ての事務事業について行政評価を実施し、当該事務事業に係る予算及び人件費を算出し、その評価結果を地方議会に報告し、その報告内容の全てを住民に分かりやすく、HPや税務広報ポスターなどで周知すること。
- 3 本市は、住民負担の軽減を実現できるように、税金の使途に関する費用対効果を常に意識し、行政運営を行うこと。

請願の理由

自治体の事務事業評価シートや行政改革プログラムに関わる事業について調べたことから、本市は、市税の使い方についての情報公開レベルが非常に高いことが分かりました。その上でさらに、アウトカム（成果）について数値的に評価される項目を設けていくことで、より事業の効率化と費用対効果が向上すると考えます。そのことは、市民生活のレベル向上、市政への満足度向上にもつながると思います。

また、効率的に事業が運営されていることを、一般市民が分かりやすく検索できることで理解が広がり、行政運営に対する市民の意識向上及び市税徴収率アップにつながると考え、この請願をいたします。

紹介議員

重 富 達 也